

☆☆☆ 大阪でんきレター ☆☆☆



今月のトピック

- ◆ 社長のひとり言
- ◆ 食洗器 vs ウォッシュレット
- ◆ スタッフ紹介



社長のひとり言

「おいしい」という言葉

人はおいしい食べ物・飲み物を食べたり飲んだりしたとき、自然と「おいしい」という言葉を口にします。家族・パートナーがいる方は自宅で作ってもらった料理を食べたときに「おいしい」と口にしているでしょうか？

おいしいご飯を食べたときに思わず「おいしい」と言葉に出しますが、自宅で「おいしい」と言わないのは、それをしてもらって当たり前だと思うところから始まっているのではないかと・・・。

「おいしい」と言わないかの差はわずかの差なのかもしれません。その食べ物を食べている＝それを作っている人がいる、という認識があるかないか？

特に、家庭におけるシェフの作る料理は毎日のことなので本当に大変です。最低でも一日2食、特に夕食に力が入るはずですが、その夕食が一日の最後にやってくるが大変さに拍車をかけます。その大変さが報われる言葉が「おいしい」ではないでしょうか？

家庭のシェフのことを書きましたが、家庭のシェフに報酬はありません。また、二四時間、365日、家庭のシェフに休日はありません。辞めたくても辞めることができません。家庭のシェフの仕事を軽視していた時代はとっくに終わっています。

「おいしい」という言葉は相手に対する「ありがとう」の感謝の気持ちも含まれています。人の気持ちはちょっとした想像することができれば、「おいしい」という言葉は当たり前になります。家に帰ったら、当たり前のように食卓に並んでいる暖かく心のこもった料理を食べて「おいしい」と声に出してみることを、玄関に入る前に思い出してください。

あ、この話は私の家庭のことではないですし、もちろんあなたの家庭のことをいつているつもりでもありません。また、そのような環境にない方はご了承ください。

そして、最後に「おいしい」を「ありがとう」に置き換えてみてはどうでしょうか？



としたろう
山本 利太郎

食洗器 vs ウォシュレット

私は三人娘のパパということもあり家事はけっこうやります。(とういかやらないと家が大変なことになります)洗濯、掃除、夕飯(自分用)も作ったりします。やってみて本当に家事はたいへんだと実感します。「嫁、すげーな…」と心の中で思ったりします。

家事の強い味方はたくさんありますが、意外と使われていないのに、ものすごく便利なのが、【食器洗い乾燥機】です。実は私、食洗機が我が家にやってきてから1年くらいは使ってなかったんです…。なんとなく「操作がめんどくさそうやな」なんて思いながら…。

ある日、なんとなく使ってみたんです。今までの自分を激しく後悔しました。「こんな便利なものが世の中にあっただのか!」と。それ以来、食洗機がない生活など考えられなくなった私でした。

そんな想像を絶するほど便利な食洗機の普及率は、わずか30%くらいだそうです。食洗器のない生活か!? ウォシュレットのない生活か!?!、選べと言われたら…。あらゆる手段を使って、両方手に入れます☆



☆食洗機でこんないいこと☆

☆一家だんらんの時間が増えます☆

☆旦那様が家事の手伝いをしてくれます。

(皿洗いがすごく簡単)☆

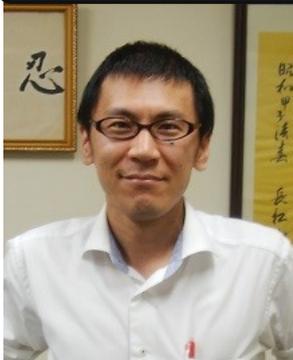
☆奥様が気持ちよく家事が出来ます。

(旦那様が手伝ってくれるので)☆



原 良

スタッフ紹介



いまい ひであき

今井 秀昭

生年月日:S59年10月27日

年齢:33歳

血液型:A型

趣味:100円ショップ巡り

将来の夢:日本一周!

こんにちは。入社11年目の今井と申します。

先日までの猛暑が嘘のように朝と夜が肌寒くなってきました。皆様、体調管理にはお気をつけてください。

さて、そんなことを偉そうに言っている私ですが、春より体調を崩しておりました。それがようやく完全復活することができ、今は失われた体力を取り戻そうとジムに通うかどうかを財布と相談しながら迷っている今日この頃です。

皆様も涼しくなってきた今をきっかけに運動するのはいかがでしょうか?

大阪でんきレターは“月刊”です。あなたのアドバイス、ご意見を下記アドレスにいただくと励みになります。

大阪電機商事(株) 高岡支店

富山県高岡市問屋町5番地

TEL:0766-23-3111 FAX:0766-25-1790

furumura@osakadenki.co.jp (古村 孝志)

